

シルバーだより 1982 NO.2

◆発行 社団 法人 シルバー人材センター
所沢市高齢者事業団
所沢市西新井町20-1 ☎0429(95)0095



残暑見舞

理事長 増村敏雄



みな様、元気でお過しでしょうか。残暑お見舞申上げます。

今年は例年ない長期梅雨がやっと明けたと思ったとたんに、台風10号による悲しい大被害を受けて了いました。

一方私共に最も関係の深い老人医療費無料制度も有料化が法制化されて国会を通過しました。そして又私共事業団として関心を寄せている所沢市の再就職率は記録的な低率を示し不況の長期化説も出ている模様です。

このような厳しい環境の中にあってわが事業団はお蔭を以て確実に健全な歩みをつづけ、当期は

長年悲願でありました配分金年間一億円の目標額に到達できる見通しがつきました。これもみな様が誠心誠意の仕事を提供していただいているお力によるものと感謝します。

3月と申しますれば、私共世代の者には忘れることがない37年前の終戦の日を思い出します。私共の祖国は焼かれ廃墟と化しみな忙然としてあの日を迎えたことでした。然しあの日からその焼土に立ち上り、飢と寒さ暑さに堪え乍ら祖国を今日の豊かな平和な姿によみがえらせたのはみな様の世代の人達でした。

そしてその世代のみな様は今日まだ尚元気で明るく健康で働いて居られます。その尊い姿は市民の方々に深い共感と感銘を以って迎えられ、又次代を担なう若者達からも敬愛の目で受止められているに違いありません。

ここで目を県内事業団に向けますと、この8月お燐りの狭山市に法人事業団が設立され県内事業団は23を数えるに至りました。お仲間が増えて誠に力強い限りです。思えば4年前県内に只1つの点としてわが事業団が誕生していらいそれが核となり、今日では県内各所で高齢者が元気で働いている日を迎えました。事業団は法人化してもまだまだ色々な未解決の問題をかかえています。県内事業団はお互に協力し全国組織につながり特別立法化へ進むことが今日の課題でしょう。

終りに、きびしい残暑の中働くことは大変で、苦労と存じますが健康に留意され呉々もご自愛下さいますよう祈り上げます。

市民フェスティバルに参加

—会員の作品募集—

今年も航空公園を会場として市民フェスティバルが10月16日(土) 17日(日) の両日開催されることになりました。

当事業団も市民の方に事業団の趣旨、事業内容などを知っていただく絶好の機会でもありますので、次のような2つのコーナーを設けて積極的に参加することになりました。

◎相談コーナー……高齢者で入会を希望される方に対しての入会相談、及び仕事の発注を希望される方との受注相談を行います。

◎展示コーナー……竹細工、人形など各種手工芸品及び小品盆栽、書、絵画、短歌、俳句など会員の作品を展示いたします。

特に、展示コーナーは会員の作品なら何でも結構ですから是非ご協力をお願いいたします。

なお、作品の展示を希望される方は9月25日までに事業団事務所（電話95-0095）にご連下さい。



技術を身につけて就業の機会を

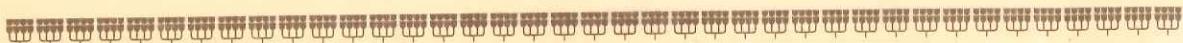
—「ふすま張り」研修 希望者募集—

技術の習熟と潜在能力の開発を図ることによって、1人でも多くの方に就業の機会を得ていただこうという目的で、昨年まで植木の手入れや塗装作業の研修を行ってきましたが、本年は「ふすま張り」を研修科目として取り上げ実施することになりました。

皆さんの中で「ふすま張り」の技術を身につけて、地域のために就業することによって生きがいを高めようとお考えの方は是非参加して下さい。

主な実施要領は次のとおりです。

- 申込み方法……事業団事務所においてになるか、電話(95-0095)でお申込み下さい。
- 申込み期限……昭和57年9月30日まで
- 実施時期……昭和57年10月下旬を予定しています。
- 参加人員……5名から7名程度を予定していますが、希望者多数の場合は次回に廻っていただくことがありますのでご了承下さい。



おさらい教室 この一年

吾妻地区委員 村本 健次郎

独自事業の一環として発足して、かれこれ1年になる。他市の独自事業を研究した上で試みではあったが、予想される障害はないわけではなかった。

行きがかり上、逃げるわけにも行かず、ついズルズルと小学4年の算数をあざかり、まあ、組み打ちの様な1年であったが、正直な所、「案ずるより生むは易し」といった感じである。

教室風景

あと15分しかないというのに、息を弾ませながら飛び込んで来てホッとした顔。

「ここだとわかるんだけど、学校だと、どうしてわからないのかナーニ」といった（我々には涙の出る様な）呟き。

「セエーノオツ、サヨオナラーッ」。耳も聾せん許りの大合唱。

街頭にて

「センセエー」という声にキヨロキヨロ。雑踏の中で、Y子ちゃんの顔が笑っている。

「〇〇クーン」。街角で声をかけられ、犬に引張られながら、のけぞる様にして挨拶するはにかみ屋のK君。

宣伝下手であるにも拘らず総体的に生徒数が漸増しているのが、外部より見たこの教室の一応の評価とも言えようか。

我々にして見れば、いわば孫同様の子供達に対して、自分の子や孫に出来なかったことが、案外スンナリ受けとめられ、撓ね返って来る手応え、子や孫とひと味ちがった心のふれあい、これが我々シルバーエージのささやかな生き甲斐というものであろうか。

2年目に対する希望

1. 仲間(先生)を増やしたい。
2. 教室を広げ、黒板を広げ、机椅子を増やしたい。
3. そして、沢山の子供達を迎える。

新スタッフの紹介

事務局職員も業務量の増加で人手が足りず、会員の皆さんにもご迷惑をお掛けしましたが、法人化と共に念願がかなって、職員5人体制が実現しました。

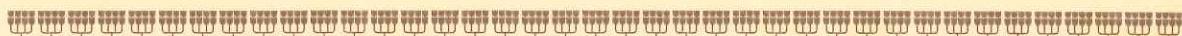
そこで、新スタッフ2名の横顔を紹介します。

●翠川 久 62才 小手指地区会員、業務係

髪の毛がうすいのは若いころ剣道に励んだせいか、剣道5段の強者、用具の運搬、技処理などにも進んで手を貸してくれる。自動車の運転歴も古い。悩みはただ一つ、孫の顔がまだみられないことです。

●徳原正勝 19才 下安松187-104、業務係、

56年に浦和西高校を卒業、職業人となったのは始めてのフレッシュマン、野球、テニスなど何でもこいのスポーツマン。用具の運搬、配分金の集金と毎日汗をかきながら事業団の理念を論ずる勉強家でもあり、ハンサムな好青年。



業務実績 (57.4~57.6)

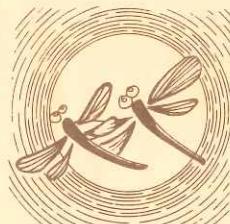
項目 月別	仕事受 託件数	就 労		契 約 額			
		実人員	延人員	配 分 金	事 務 費	材 料 費	計
4	133	126	2,202	6,919,802	312,423	166,200	7,398,425
5	172	152	2,425	8,138,562	333,940	288,320	8,760,822
6	210	147	2,505	9,613,885	347,679	328,900	10,290,464
3ヶ月 合 計	515	425	7,132	24,672,249	994,042	783,420	26,449,711

新しい発足後4ヶ月余りを経過しましたが、第1四半期の業務実績は上記のとおりです。毎年のことですが、春から夏に向って、仕事の受託、就労人員、契約高とも順調な上昇をみています。特に6月の契約高は開設以来の新記録で、1千万円の大台を超えるました。

会費の納入についてお願ひ

シルバーだより1号で会費の納入について御協力をお願ひいたしましたが、会員皆さまの御理解はもとより、一部の地域では地区委員さんを始め班長さんにまで大変お骨折りをいただき、お蔭さまで現在65パーセントの納入率を達成することができました。

- 事業団の会員は社団法人の社員ともなりますので、会費を納入していただくことになっております。都合でまだ、納入されていない方は次の要領では非御協力のほどお願い申し上げます。
- 納入方法……ご面倒でも事業団事務所（西新井町20-1）にお届けいただくか、電話(95-0095)でご連絡いただければ、職員が伺います。
 - 納入期日……昭和57年9月30日までにお願いいたします。



◆編集後記

暑い夏もやがて終り、過し易い季節がそこまで来ています。10月には市民フィスティバルに始めて参加することになりました。会員皆さんのが日ごろ丹精込めて育てた盆栽や、入念に作り上げた手芸品などを、市民の皆様に見ていただく好い機会です。何でも結構ですから是非ご協力下さい。